

日中原子力安全と防災交流会のご案内

H24年9月14日
日中科学技術交流協会
理事長 有山 正孝

拝啓

初秋の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、原子力防災の日中交流会のため広東省の環境保護庁（原子力安全科）から来日したいとの提案がありました。

中国広東省は運転建設中の原子力発電設備11基をもつ中国の大原子力立地省で、原子力事故は地元住民に多大の影響を与えます。

そのため、当協会は彼らの安全防災体制とその運営力を高め、当地域の原子力安全を高めることが両国民にとって有益であり、また、彼らの原子力安全改革の情報を得ることがわが国に寄与すると考え、彼らの交流の申し出を受け、9月27日（木）日中原子力安全と防災交流会を開催することになります。

下記の通りです。皆様のご参加と有益な意見交換を期待しております。

敬具

記

- 主催 日中科学技術交流協会
共催 日本原子力学会（申請中）
- 場所 東京大学 山上会館地下会議室001号室
- 日時 9月27日（火）9：00～12：30
講演会 9：00～11：00
 - 日本の原子力事故緊急組織と活動と今後のあり方 9：10～10：00
JNES 国際部 糸矢 清廣 氏
 - JAEAの福島発電所事故修復研究開発と環境回復の取組 10：00～10：40
JAEA 福島技術本部 飯島 隆 氏
 - 中国広東省の原子力緊急対応体制 10：40～11：10
広東省環境保護庁
- 意見交換と懇親会（昼食会 昼食費2,000円） 11：10～12：30
- 参加費 講演会 協会会員と原子力学会 無料 会員以外 1000円
意見交流会
- お申し込み先
日中科学技術交流協会 事務局長 永崎隆雄
E-mail icstea@alpha.ocn.ne.jp Fax: 03-6661-7929、携帯電話 090-7629-6260